

教養教育ウィーク  
Refresh教養!!  
受講者募集

※講座内容の詳細は裏面をご覧ください。

11/12  
(月)

10:00-10:20 開講式・参加自由  
ようこそ公開講座へ  
三重大学の教養教育と公開講座  
挨拶：綾野 誠紀 (教養教育院長)

10:30-12:00

神経発生学の扉

—ものを覚える時、脳内で何が起きるのか—

講師：太城 康良 (神経発生学、医学教育学)

13:00-14:30

私たちは如何にして心配しながら  
「官僚」を愛するようになったか

講師：中谷 直司 (政治学、国際関係論)

14:40-16:10

味と匂の生理学

講師：玉利 健悟 (生理学、人体機能学、食品機能学)

3日間にわたって、バラエティとインテリジェンスに富んだ講座を開講します。学生の気分に戻って三重大学を味わってみませんか。

会場 三重大学

教養教育校舎3号館

※公共交通機関にてお越しください。

対象 市民一般

定員 先着50名・要申込

受講料 無料 (資料代500円)

※何講座受講しても同一です。

11/14  
(水)

10:30-12:00

千島列島の自然史

講師：福田 知子 (生物学)

13:00-14:30

音楽の科学

講師：野呂 雄一

(音響(電気音響、騒音・振動)、デジタル信号処理)

11/16  
(金)

10:30-12:00

ネパール「母国の事情」

講師：トゥラダール アスタ

(園芸学、英語教育)

13:00-14:30

意思決定の心のクセ

講師：南 学 (教育心理学、発達心理学)

14:40-16:10

アポカリプティック・イマジネーション

黙示録的想像力～現代英米文学が描く「世界の終わり」

講師：平川 和 (アメリカ文学)

※全8講座中4講座以上受講された方には修了証を発行します。

申し込み方法

①お電話 ②FAX ③E-mailのいずれかよりお申し込みください。

その際、お名前・連絡先・希望する講座名(複数受講可)をお知らせください。

※お申し込み後のキャンセル・

変更等につきましては、直接、下記までご連絡をお願いします。



お申込み  
お問合せ

三重大学 教養教育院チーム

TEL: 059-231-9841, 9827 FAX: 059-231-9353

E-mail: kyoyosomu@ab.mie-u.ac.jp HP: http://www.ars.mie-u.ac.jp/



月日	10:30～12:00	13:00～14:30	14:40～16:10
11月12日(月)	<b>神経発生学の扉</b> <b>一ものを覚える時、脳内で何が起きるのかー</b> 講師：太城 康良（准教授） 記憶や学習の土台となる神経回路はどのように形作られるのでしょうか。「賢くなると脳の皺（しわ）が増える？」を、ちょっとマニアックに読み解いてみましょう。胎児から生後発達段階で神経細胞が精巧なネットワークを脳内に作る過程を、クイズで一緒に考えながら講義を進めます。	<b>私たちは如何にして心配しながら「官僚」を愛するようになったか</b> 講師：中谷 直司（特任准教授） お腹が減ったらコンビニでおにぎりを買い、病気になったら医者にかかるように、私たちは政治家と官僚を雇っています。しかしコンビニと比べると明らかに、医者と比較しても相当に両者が信用ならないと感じてしまうのはなぜ？私たちの不信はどこまで正しいの？20世紀初頭から今に続く民主政と官僚制の緊張・協力関係を軸に考察します。	<b>味と匂の生理学</b> 講師：玉利 健悟（特任講師） 味覚と嗅覚は、食事を楽しんだり花を愛でたりと人生を豊かにするだけでなく、ガスの漏洩を検知したり、腐敗臭を感じ取ったりと、日常にある危険を回避する上でも重要な感覚です。本講座はそれらの生理学的な仕組みと、それらが障害されるとはどのようなことか、更には最新の治療事情までお話いたします。
11月14日(水)	<b>千島列島の自然史</b> 講師：福田 知子（特任講師） 千島列島は北海道～カムチャツカをつなぐ列島です。現在、北方四島への日本人の立入は制限されていますが、戦前には、日本から植物、昆虫、地質など多くの分野の研究者が訪れていました。講演者は2012～16年まで北方四島ピザなし交流の生物調査に参加しましたので、その時のお話や、千島の自然史研究についてご紹介します。	<b>音楽の科学</b> 講師：野呂 雄一（教授） 物理学や数学の視点から音楽を眺めてみようと思います。例えば、ド・レ・ミ・ファ・ソ・ラ・シ・ドの音階はどのように決められているのか、弦楽器や管楽器の音の高さや音色の違いは何で決まるのか、和音はなぜ綺麗に聞こえるのか等について考えてみましょう。そこには美しい数学の世界が広がっています。	
11月16日(金)	<b>ネパール「母国の事情」</b> 講師：トゥラダール アスタ（助教） 南アジアの小さい国でありながら、世界一高い山エベレストとお釈迦様の誕生地として知られる、ネパール。毎年、10日間のスタディー訪問を主催し、さまざまな分野に興味ある方を本国へお連れしています。当講座を通じてネパールの過去と現状を紹介し、日本文化との違いや共通点に触れながら「知らなかった」ことを学びます。	<b>意思決定の心のクセ</b> 講師：南 学（教授） 近年、心理学や経済学で、人間の意思決定プロセスが注目されています。本講では、日常生活における「意思決定の心のクセ」に関して、参加型の授業をおこないます。	<small>アボカリプティック・イマジンেশョン</small> <b>黙示録的想像力～現代英米文学が描く「世界の終わり」</b> 講師：平川 和（特任講師） テクノロジーの進歩は明るい未来ばかりをもたらすとは限りません。進歩の影で地球規模の環境破壊は着実に進んでおり、その先に待つのは「世界の終わり」という最悪のシナリオかもしれません。このような21世紀的状况に対し、英米の現代作家たちはどんな反応を示しているのでしょうか？世界の終末を描く彼らの想像力に迫りたいと思います。

<b>会場アクセス</b> 三重大学所在地： 〒514-8507 津市栗真町屋町1577	JRまたは近鉄「津駅」下車	津駅東口バスのりば「4番」から三重交通バスで、「白塚駅」(06系統)、「千里駅」(40系統)、「三重病院」(51系統)、「棕本(むくもと)」(52系統)、「豊里ネオポリス」(52系統)、「サイエンスシティ」(52系統)、「三行(みゆき)」(53系統)、「高田高校前」(56系統)行きで、「三重大学前」下車。
		津駅からタクシーで約10分
	近鉄「江戸橋駅」下車	徒歩で約15分

## 受講申込書

お名前 \_\_\_\_\_ (ふりがな \_\_\_\_\_)

連絡先 (電話番号またはE-mailアドレス) \_\_\_\_\_

希望する講座 (チェックをしてください。) ※何講座でも受講可能です。

- ① 神経発生学の扉 一ものを覚える時、脳内で何が起きるのかー
- ② 私たちは如何にして心配しながら「官僚」を愛するようになったか
- ③ 味と匂の生理学
- ④ 千島列島の自然史
- ⑤ 音楽の科学
- ⑥ ネパール「母国の事情」
- ⑦ 意思決定の心のクセ
- ⑧ 黙示録的想像力～現代英米文学が描く「世界の終わり」